

地区名	八戸市南郷	市町村名	八戸市南郷
組織名	八戸平原土地改良区	活動実施時期	平成 30 年 7 月 18 日
取組概要	水循環体験学習	情報提供者名	三八農村計画課

タイトル：「ふるさと”水のみち”探検隊」

平成 30 年 7 月 18 日、島守小学校の児童を対象として、ふるさと”水のみち”探検隊が開催されました。八戸平原土地改良区では、地域の基幹産業の農業や、農業用水等に関する施設を見学し、体験する野外学習会である「探検隊」のイベントを主催しています。

今年「探検隊」となった島守小学校の児童 36 名は、朝 8 時半に結成式を終えると、バスに乗って目的地へ出発しました。



はじめに、水をためておくことが出来る【西山吐水槽】に向かいます（左上）。

この吐水槽がある八戸平原地区は山間部に畑があり、営農に必要な水は畑よりずっと低い位置から運んでこなくてはなりません、運んだ水をこの大きな水瓶に溜め置きます。ためられる水の量は 25m プール 5 個分になるそうですよ！



次に、吐水槽から来た水が出る大きな蛇口【給水栓】を見に行きました（右上）。

栓をひねるとすぐに出てくる水の勢いに驚いていました。

3 番目には、【巻の下頭首工】を見に行きました（中）。

流れてくる水を各地域に配分するのが頭首工の役割です。この頭首工には魚が遡上できるよう、魚道も設置してあります。川の上から迫力満点の水の流れを感じました。



その後、探検隊の活動記念として植樹を行いました（下）。みんなで植えた桜が綺麗に咲く頃にまた来てみてね。

そして4番目に、【世増ダム】へ向かいました。
このダムの役割は 1.水害を防止する 2.河川の水量を適切に保つ 3.水道や営農に使う 4.水力発電 が上げられます。

ダムの説明を受けた後には堤体の上を歩き、大きさを実感できました。
世増ダムの目的の一つでもある水力発電についても模型を用いた説明がなされ、興味津々でした。

お昼休憩をした後は、小学校の近くにある果樹園へいき、イベント当時に最盛期を迎えていたブルーベリーを自分で摘み取りました。

なかには、自分の家でブルーベリーを育てているという子も。

お土産用もいただき、満足できましたね。

さて。途中県民局の方からも説明があったおはなし。いろいろ見て回ってきたそれぞれの場所を「水のたび」の順番に入れ替えると、どうなるかな？

世増ダム→巻の下頭首工→西山吐水槽→給水栓→果樹園 が正解です。
皆さんのこたえは合ってたかな？



最後に、小学校について解散式を行いました。

水の循環、水の使われ方について学習できたイベントになったと思います。

児童の皆さん。関係者の皆様。お疲れ様でした～(^^)